

ドリームサポーター募集キャンペーン

目標達成まであと14名！

昨年12月20日からスタートした「ドリームサポーター募集キャンペーン」では、多くの方々にご協力いただき、現在までに26名のサポーター様が新しくご支援くださいました！目標の100名まで残り14名となっています。

DAREDEMO HEROでは、現在セブの最貧困地区3か所で、ラーニングセンターを運営し、75名の子どもたちに教育の機会を提供しています。ラーニングセンターの維持には、教材費・制服代・子どもたちの軽食代・無遅刻無欠席者へのお米代・家賃・有資格教員の人件費など、年間300万円の予算が必要です。

現時点で、これこれらの活動を支えてくださるドリームサポーター様からのご支援は、年間約180万円となっており、4月に助成金事業が終了後も同じ支援を子どもたちに継続するためには、より多くのドリームサポーター様からのご支援が必要です。

キャンペーンに伴い、たくさんのご支援者様から応援のメッセージを頂くことができました。ぜひ、皆さんもラーニングセンターの存続のため、応援お願いいたします！

▶キャンペーン特設ページは「こちら」をご覧ください。



奨学生がラブラブゴミ処理場に住む、ラーニングセンターの子どもたちの生活をドキュメンタリー動画にまとめました。撮影・編集全て奨学生だけで作成しています。



ラーニングセンターの3人の先生からのメッセージ



ラーニングセンターの子どもたちからのメッセージ

<p>応援メッセージ 子どもは社会の宝！ 世界の希望です！</p> <p>DAREDEMO HEROの支援する子どもたちは、選りすぐりの原石ばかりです。フィリピンの未来のために応援しましょう！</p> <p>新田目 夏実 様 拓殖大学 国際学部 教授</p>	<p>応援メッセージ</p> <p>海外への支援活動の証になると、時々「日本にも生まれたい人はいないのか、外国を支援するなんてけしからん！先に日本国内の生まれたい人を支援しろ！」という主張をする人もいます。もちろん、人の考え方は自由ではありますが、私はその考え方は少々偏極で一方通行のように思います。なぜなら、日本で7次世帯の被災者は、外国からの支援のおかげで命拾いしてまだ生きている。人道支援が国家を救えるなんて当たり前のことです。ツバメでも鳥の巣を壊せば、毎年春にオーストラリアから単独で帰国して飛び降りて、日本に戻ってきます。人の気持ちは国境を越えるなんて、当たり前ではないでしょうか。人海戦線のためで、これからの時代、私たち人類が当たり前のように地球規模で助け合えることができるようになりますことを願って申し上げます。</p> <p>辻井 ショーン 様 一般社団法人アジアエンソフロンティア 理事 東京理科大学 教員</p>
<p>応援メッセージ</p> <p>「学ぶことって何だろう」数年前に、教え子と一緒にDAREDEMO HEROの子どもたちと交流したときに強烈に心に残った思いです。日本の子どもたちは、目の前のテストの点数にとらわれ、学びが社会や未来につながっていないことが多いと思います。たとえ支えても「家賃のために犠牲になりたくない」「先生になりたくない」「役に立ちたい」と学びの目的を未来につなげているフィリピンの子どもたちから、日本の子どもたちが学ぶの場を捨てることには、とても残念です！</p> <p>山本 崇雄 様 静岡県立中央大学 教育学部 教授 静岡県立中央大学 教育学部 教授</p>	<p>応援メッセージ</p> <p>DAREDEMO HEROを初めて訪問したのは2015年3月。このときから人生が大きく変わりました。それまで奨学金を借りていたとなかなか「夢に向かって努力している子どもたちと、支援している団体スタッフのために力になりたい！」と悪い、サポートさせていたいです。教え子たちも現地で交流し、大きな学びと刺激をもらいました。当時から出会った奨学生たちが大先生となり、団体としても大きく成長しています。DAREDEMO HEROの子どもたちが自分達の夢を実現できるような、引き継ぎサポートさせていきたいと思います！</p> <p>古島 尚弥 様 パナレリティーチャー 常陸学園高等学校 教員</p>



昼食提供再開

奨学生に対する無料の昼食提供が再開しました。管理栄養士が作成したオリジナルのバランスメニューを、毎日保護者がローテーションを組んで調理しています。



NEW インターン生

1月から新しくインターンとして活動に参加させていただいているKAHOです。3か月と

短い期間ですが、自分にできることを、精一杯頑張っています！



よろしくお願いします。



全ての子どもたちが夢と希望を持ち 努力が正當に報われる社会を実現する



「がんばれば、夢が叶う」
日本では当たり前なのが、フィリピンでは
当たり前ではありません。
零れ落ちてしまう夢や希望をすくい上げ、夢を
叶えるためのサポーターが必要です!



Everybody can be a hero!

ドリーム
サポーター

里親会員

サポーター企業



NPO法人DAREDEMO HERO

📍 兵庫県西宮市下大市東町6番11-302号 ☎ 050-6865-6966

現地法人DAREDEMO HERO INC.

📍 800 Highway 77 Talamban Cebu City Philippines ☎ 0917-706-7575

✉ info@daredemohero.com

申し込み <https://daredemohero.com/donation/>

